



NO. 812

平成30年

9月1日号

この広報紙は、環境に配慮したパーズンバルブを使用しています。

広報



カタログポケット このアイコンを探してね



発行 八街市
編集 総務部秘書広報課
発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎ (043) 443-1111
FAX (043) 444-0815
ホームページ
http://www.city.yachimata.lg.jp/

人口の動き 8月1日現在 人口70,652人(前月比-45人) 男36,066人女34,586人世帯数31,498世帯

記号の見方

時日時

会場場

内容内

対象対

定員定

費用費

申し込み申

締め切り締

持ち物持

問い合わせ問

い合わせ

い合わせ

い合わせ

い合わせ

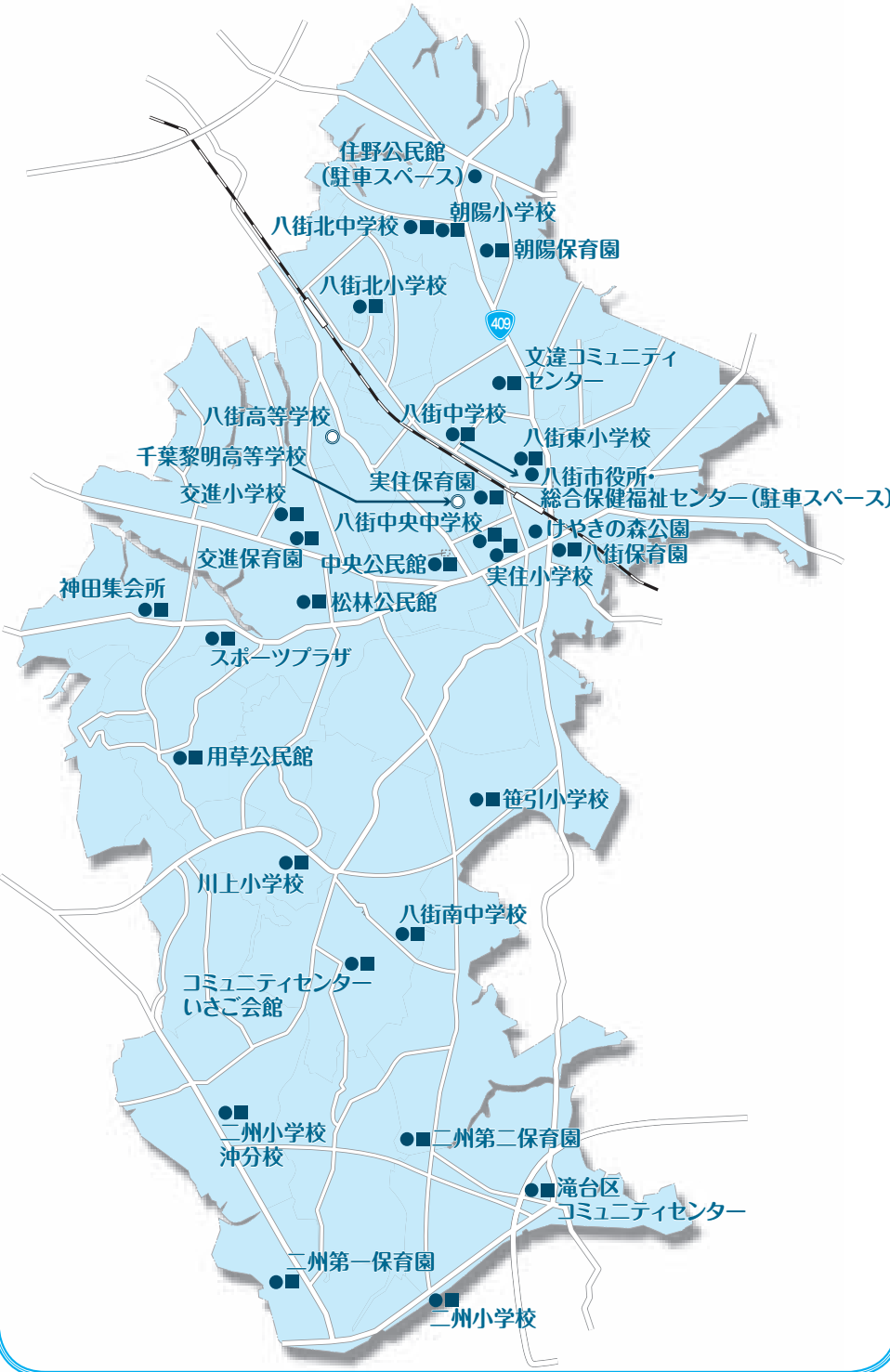
い合わせ

い合わせ

い合わせ

市内指定緊急避難場所・指定避難所など

●で表示している場所が「指定緊急避難場所」、■で表示している施設が「指定避難所」、○で表示している施設が「協定締結による避難所等」となります。
【●指定緊急避難場所とは】
災害が発生し、または発生するおそれがある場合にその危険から逃れ、身の安全を確保するための場所です。
【■指定避難所とは】
災害の危険性があり避難した住民などを災害の危険がなくなるまで必要な間滞在、または災害により家に戻れなくなった住民などを一時的に滞在させるための施設です。
家族で、または地域で協力しあい、被害を最小限に食い止める態勢を整えましょう。



9月1日は防災の日

いざという時に困らないために

災害はいつどこで起きるかわかりません。災害が起きた時に、あわてずに行動できるよう「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識を持つことが大切です。

日ごろから避難場所や非常持ち出し品を確認し、地域の防災訓練や各種講座に参加をして、いざという時の行動力を高めましょう。

また、となり近所の協力も必要となります。「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という「共助」の意識を地域の皆さんで共有し、災害が起きた時に町内会、自治会、事業所などが地域ぐるみで協力して、助け合うことができるようにするために、「自主防災組織」の結成など地域が一体となった協力体制の整備が重要です。

この機会に、あらためて家族や地域の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか。

防災課

☎ 443-1119

- ①地震が起きたら、丈夫な机やテーブルの下にかくれて、揺れがおさまるのを待ちましょう。
②地震が起きたからといって、揺れている最中に外に飛び出すことはやめましょう。
③火を使っていたときは、揺れがおさまるのを待ってから火を消しましょう。
④揺れがおさまったら、ドアなどを開けて出口を確保しましょう。
家の中を歩くときでもケガをしないようにスリッパな

- ⑤避難するときは、ヘルメットや防災ずきんをかぶり必ず靴を履いて、徒歩で避難しましょう。
⑥災害による混乱に巻き込まれないように、ラジオやテレビで正しい情報入手し、落ち着いて行動しましょう。
⑦避難に備えて3日分の備蓄をしておきましょう。
⑧飲料水 9リットル
⑨ご飯(アルファ米) 4〜5食分

- ③ビスケツト 1〜2箱
④板チョコ 1〜2枚
⑤乾パン 1〜2缶
⑥缶詰 2〜3缶
⑦下着 2〜3組
⑧衣類(スウェット、セーターなど)
⑨防災行政無線が聞こえにくいときは、ぜひご利用ください!
「フリーダイヤルサービス」や「やちまたメール配信サービス」で防災行政無線の内容が確認できます。
①フリーダイヤルサービス ☎ 0120-609-1119
防災行政無線で放送した内容が聞けます。
②火災内容の問い合わせ ☎ 486-0119
火災情報を聞きたい場合は、佐倉市八街市酒々井町消防組合の音声ガイダンスをご利用ください。
③やちまたメール配信サービス
防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などの情報を電子メールで配信しています。
登録方法
QRコード
登録サイト(携帯)
登録サイト(パソコン)
https://service.sugumail.com/yachimata/member/
登録サイト(携帯)
https://service.sugumail.com/yachimata/
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

FAX 444-0815

HP https://service.sugumail.com/yachimata/member/
登録サイト(携帯) https://service.sugumail.com/yachimata/